



ENGLISH NOW!

NEWSLETTER FOR OUR STUDENTS....

WINTER
2018

「押すこと」と「引くこと」

「子供が意欲を持って学習し、教わったことをしっかり覚えておくためには、関心を持つことが必須です。」
ニコール・マレンファント (幼児教育技術教師)

小さな子供たちを指導する時、私は「押したり引いたり」のバランスを上手く取ることが大切であると強く信じています。家庭であれ学校であれ、学習に対して子供たちが自信や意欲をぐんと高められる絶妙なポイントがこの「押し引き」の間に必ず存在します。以下で深く掘り下げていきましょう。

皆さんは自分がまだ小さかった頃のことを覚えていますか？親や先生に何かするよう強いられた時、どのように感じたでしょう？後押しすることが役立つことも、学習者を正しい方向に導くこともあります。私たちは親として、時に背中を押すことが唯一の方法だと感じてしまいがちです。しかし、実はそうとも限らないのです。

子供たちは学習の過程に参加することで、自然により多くのことを吸収で

きます。ここが「引くこと」の出番です。教育とは、講師が子供に手取り足取り全てのことを伝えるだけの一方的なものではありません。交流こそが鍵なのです。子供の考えを引き出し、それをレッスン(もしくは家庭の活動)に取り込むことは、子供の熱意を育む上で非常に大切です。子供たちはチームとしての取り組みに貢献できたと感じますし、そこで得た知識を長く保ていられます。

例として、ご自宅で子供にアルファベットを教えているところを思い浮かべて下さい。親の持っている知識を伝え、その全てを子供に覚えてもらうというのが昔ながらの方法です。実際にこれが有効な子供たちもいることでしょう。しかし、自分に一度問いかけてみて下さい。「子供が覚えたことを忘れないでいられるよう、教えた内容に前向きな感情の結び付きを作り出せただろうか？」

"子供たち"が知っていることを引き出し、そこからスタートしてみるの

はどうでしょう。親の自分が持っている知識を共有する前に、子供が何か単語を知っていないか尋ねてみて下さい。そして自分自身の考えを披露する前に、子供たちがどんなアクティビティを望んでいるのか確認しましょう。そうして子供たちの思いに沿って指導すれば、学習はもっと楽しく忘れられないものになります。バランスの取れた「押し引き」は自分が教える上でも、子供たちがより効果的に学習するためにも、素晴らしい結果をもたらしてくれます。

ご自宅でもぜひ試してみてくださいね。どんな結果になるか楽しみで仕方ありません。

覚えておいて下さい。記憶というのは、作られる時に自分が関わることで長続きします。そしてこれは学習にもそのまま当てはまるのです。何かをしっかりと覚えておきたいと強く願うのであれば、感情的な結び付きが必須ですよ。

パスクアル・ブラム



Class Schedule 2018

2018年度スケジュール

2018年4月~2019年3月のキッズクラススケジュールは1月下旬から2月上旬頃に決定、発表の予定です。クラスによりましては曜日やお時間帯のご変更をお願いする場合がございますので何卒ご理解頂きますと幸いです。

また、生徒様側のご都合によりクラスの変更をご希望の場合には受付までお申し出下さいませ。何卒よろしくお願い致します。



School information!

スクールからのおねがい

カフェスペースは待ち合い場所としてご利用頂けます。しかしながらレッスンスペースでは授業を開催しておりますので、**大きな音を立てることや、匂いの強い食品等のお持ち込み、レッスン中の教室の覗き込み及びお立ち入り等**はご遠慮下さいませようお願い致します。なお未就学の生徒様、ごきょうだい様がカフェをご利用の場合、必ず保護者様がお付き添い下さいませ。恐れ入りますが何卒よろしくお願い致します。



School Holidays!

休校日のお知らせ

1月から3月の休校日は以下の通りです。

【1月】1日(月)~7日(月)

【2月】なし

【3月】27日(火)~31日(土)

※毎週金曜日と日曜日は定休となっており、レッスンはございません。

休校日にメールや留守番電話等でご連絡を頂きました場合、お返事は翌営業日以降にさせていただきますのでご了承下さい。

ご不便をお掛けしますが何卒よろしくお願い致します。

